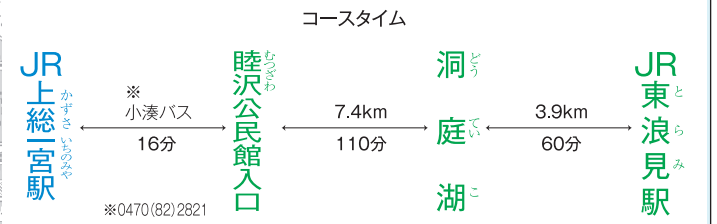
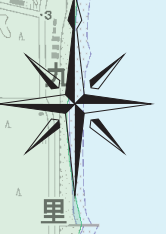
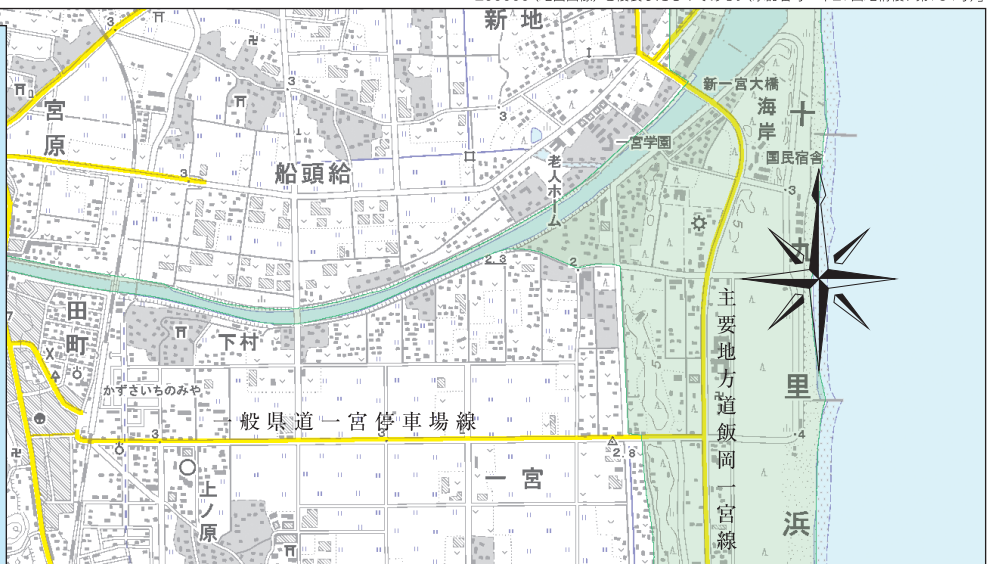


首都圏自然歩道

千葉県 14 大海原を望めるみち

起点 長生郡睦沢町(睦沢公民館入口) 11.3km
 終点 長生郡一宮町(JR東浪見駅)



睦沢公民館入口のバス停から、県道を大多喜方面へ約200メートルほど進み、農道に入ります。おちついた山里と、針葉樹林の山すその道を進むと、低い山に囲まれた洞庭湖につきます。洞庭湖は、江戸時代にかんがい用に造られたものです。

林道をさらに進むと、東浪見寺に出ます。寺の境内周辺の山林は、自然のままの景観をとどめ、軍荼利山植物群落として、県の天然記念物に指定されています。

標高約40mの丘陵で、古くから神域として保護されてきた原生林があり、南方と北方系の植物が同居する、植物分布のうえで貴重なもので、県の天然記念物である。

江戸時代、文政年間(1818~30)に築造された灌漑用池で周囲を低い山々に囲まれ、春は桜、山菜狩り、秋は紅葉、茸狩りが楽しめる。

鶺鴒神社
 鶺鴒神社は、彦火々出見命、豊玉姫命、鶺鴒尊不合命の三神が祭られている。

一宮町宮憩いの森
 W・C

洞庭湖

軍荼利山植物群落
 (チェックポイント-解説標識) 植物群落

JR東浪見駅

- 凡 例
- 首都圏自然歩道
 - 案内板
 - バス停留所
 - 路傍休憩地
 - 公衆便所
 - 県立九十九里自然公園区域
 - チェックポイント(解説標識)
 - 神社

平成二十八年一月(地図中の行政区分・名称が市町村合併等で変更されている場合がございます。ご了承ください。)